

鳴門市の財政状況

地方自治法第243条の3第1項及び鳴門市財政状況公表条例の規定により、平成28年10月1日から平成29年3月31日までの間における本市の財政事情を公表します。
平成29年5月1日 鳴門市長 泉 理彦

平成28年度の一般会計予算

前年度比で
7.2%の増

歳入 .. 地方譲与税・各種交付金の減額
歳出 .. 扶助費の増大
公共施設の耐震化や防災に係る事業
収入の減少、財政需要の増加 → **厳しい財政運営**

今後とも、なお一層の効率化と重点化に注力し、健全な財政の実現を図るとともに、市民の皆さまと協働し、無駄のない効率的な財政運営に積極的に取り組んでまいります。

市有財産

土地	3,176,615 m ²
建物	257,740 m ²
基金	2,795,242 千円
有価証券	42,733 千円

市債

(単位:百万円)

一般会計	28,977
特別会計	
公共下水道事業	6,465
地方卸売市場事業	8
住宅新築事業等貸付事業	2
合計	35,452

一時借入金の状況

会計	借入額
一般会計	-

スーパー改革プラン2020

(計画期間:平成27年度~平成32年度)

鳴門市では「スーパー改革プラン2020」を策定し、自主的で持続可能な行財政システムの確立を目指して改革に取り組んでいます

基本理念

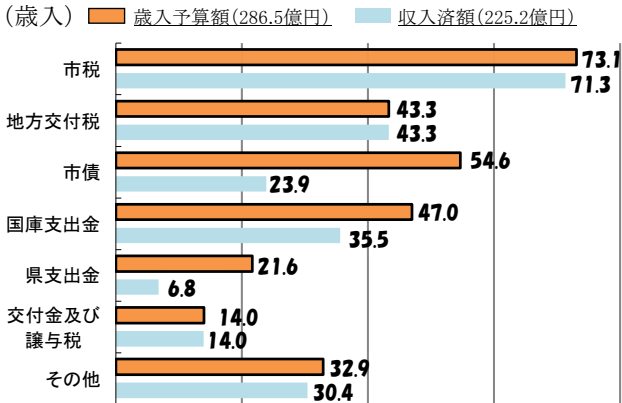
自主的で持続可能な行財政システムの確立
~市民が主役の未来へ飛躍する鳴門市を目指して~

7つの基本目標

1. 歳入の確保に向けた取り組み
2. 歳入の削減に向けた取り組み
3. 特別会計及び地方公営企業会計の健全化
4. 簡素で効率的な行政運営
5. 行政運営機能の強化
6. 定員管理・給与等の適性化と職員の能力向上
7. 市民協働の推進と市民とともに歩む市政の実現

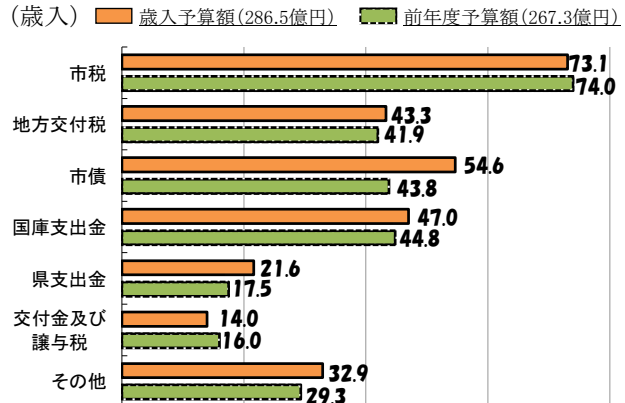
一般会計予算額と収入支出済額との比較

(単位:億円)

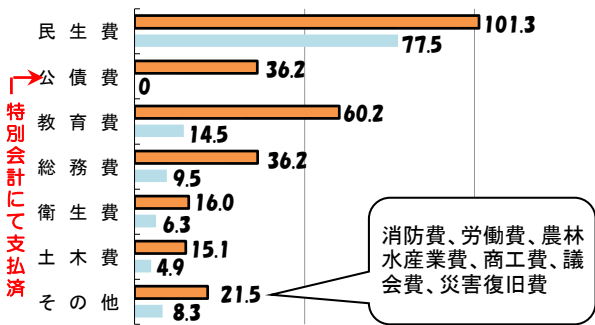


前年度一般会計予算との比較

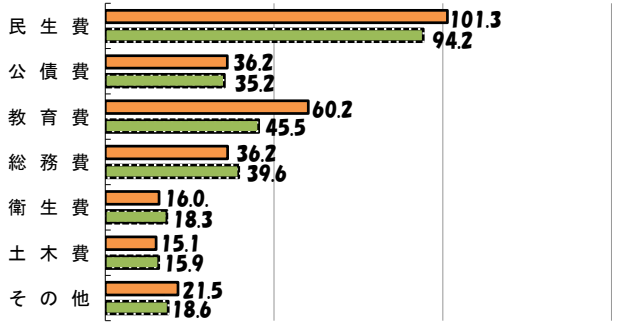
(単位:億円)



(歳出) 歳出予算額(286.5億円) 支出済額(121.0億円)



(歳出) 歳出予算額(286.5億円) 前年度予算額(267.3億円)



特別会計の状況

(単位:千円)

会計	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	前年度予算	対前年度率
国民健康保険事業	9,130,057	7,911,811	86.7%	8,133,599	89.1%	9,183,057	99.4%
後期高齢者医療	855,212	827,219	96.7%	717,074	83.8%	831,035	102.9%
介護保険事業	6,215,169	5,156,637	83.0%	5,476,599	88.1%	6,232,292	99.7%
公共下水道事業	1,169,557	422,307	36.1%	301,143	25.7%	1,138,641	102.7%
公設地方卸売市場事業	21,427	14,350	67.0%	13,618	63.6%	22,392	95.7%
産業団地開発事業	-	-	-	-	-	48,442	皆減
住宅新築資金等貸付事業	3,613	7,879	218.1%	91	2.5%	3,783	95.5%
光熱水費等支出	593,628	432,923	72.9%	507,869	85.6%	542,179	109.5%
給与費等管理	5,239,446	-	-	4,494,007	85.8%	5,202,234	100.7%
公債費管理	3,928,478	-	-	3,928,477	100.0%	3,879,026	101.3%

住民の負担状況

■市税総額の市民一人当たりの額 ■市民一人当たりの地方債残高

123,867円

(市税総額7,308百万円)

491,139円

(一般会計地方債額28,977百万円)

*平成29年3月31日現在の人口58,999人を基に計算